

知的誠実を旨とする真骨頂

松原正・早大名誉教授 判し、戦争の無くなるなら...

類ひ稀なる戦争論

「こんな科白を口にす それは今後やるまい、うう、處女出版『知的意柄』からいつて、土臺を...

戦争は無くならない

『松原正全集』第三卷刊行に寄せて

早稲田大学准教授 岡田 俊之輔

利よりも理を撰ぶ瘦我慢、真劍勝負

この世が無姓亭

江戸後期、老中水野忠邦が「公儀を食むもの及ばずながら...

「散柳窓夕榮」

示井荷風

この作品発表の前々年、明治四十四年、幸徳秋水が處刑された...

事と遠慮會釋無く言つて 聴き、それを基に出来 退ける、それが「知...

「自分を見てきた時代の空気が 御詮議が始まる。御詮議を...

「道義不在の防衛論を糺す」 それでは他方、保守派...

主張も、所詮その時々 状況の肯定、乃至は追認...